

シニア

働く 健康 支え合う お金・消費

友遊 たいむ

軽快なカントリー&ウエスタンミュージックに乗って男女8人1組で踊る米国生まれのスクエアダンス。愛好会の「Sapporo Sunny Swingers (サッポロ・サニー・スウィングーズ)」は、2002年に札幌で結成された。現在のメンバーは三十数人で、このうち50〜70代の女性が8割を占める。毎週水曜夜に札幌市北区民センターで例会を開き、踊りを楽しんでいる。

4カプルの8人が一つのスクエア(四角)になって踊るため、スクエアダンスと呼ばれるそう。「コーラーと呼ばれる指導者が、次の動きを英語のダンス用語で指示(コール)し、それに合わせて動く。聞いて直ちに体を動かすので、頭も使うダンス」と、会を立ち上げた代表の斉藤正也さん(73)が説明する。50年以上趣味として楽しんでいるという斉藤さんをはじめ5人が指導やコーラーを担当している。

8人で手をつなぎ輪になったり、互い違いに交差しながらパ

サッポロ・サニー・スウィングーズ

ダンス用コスチュームで着飾るなどし、踊りを楽しむメンバー＝札幌市北区民センター



装い楽しくダンスで親睦

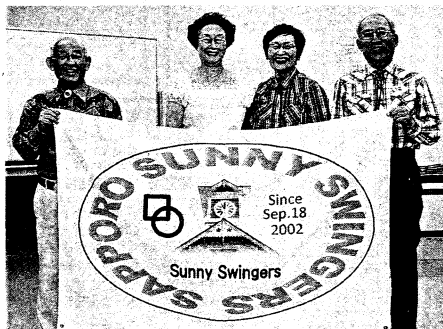
ートナーをチェンジしたり、ダンスといながらも音楽に乗って機敏に動くだけ。社交ダンスのような技術も必要なく、年齢も性別も関係なく楽しめる。約50種の世界共通の基本動作を覚えれば、どこでも通用するという。

ベテランコーラーとして、踊りを引っ張る佐瀬環慈さん(74)は踊り手の状態を見て、次の動きを瞬時に考え、指示を出す。「難しい動きも時折組み込んでいる。どう展開するか分からないスリルがあるので踊っているも面白い」

1曲約15分。曲が終わるたび「協力して踊れた」と拍手が起る。「指示を聞き漏らさないように集中するし、好きな衣装を着られるので頭も心も若返る」と女性陣。例会のうち毎月

1回は、ダンス用コスチュームで集まっており、「おしゃべりするのも楽しい」と目を細める。会員以外の参加も多く、外国人の愛好者がゲストとして参加することも。「言葉が通じなくても1曲踊れば仲良くなる。コミュニケーションをとるのに最適」と斉藤さん。メンバー数人で、道内各地のダンス会に参加することもあり、親睦を深めている。

◇ 会は年に数回、初心者向け講習会を開いている。見学も随時受け付ける。詳しくはホームページ(<http://sss.aol.jp>)で。問い合わせは代表の斉藤さん(八島美穂、フリーライター) 011・271・29883へ。



代表の斉藤正也さん、優子(ゆっこ)さん夫妻(右側)と、ベテランコーラーの佐瀬環慈さん、須美子(すみこ)さん夫妻(左側)。愛好会は2組で立ち上げた